

# 出張報告

報告日

令和4年8月2日

|            |  |
|------------|--|
| 会派名        | 柏盛クラブ  |
| 報告者氏名      | 三宮直人 重野正毅  |
| 種別         | ■調査研究（■行政視察） □研修会 □要請・陳情 □各種会議   |
| 用務         | 会派による行政視察  |
| 日時         | 令和4年7月22日(金) 10:00～11:40   |
| 場所<br>(会場) | 新潟県糸魚川市<br>テレワークオフィス「スレッド3」、クラブハウス美山   |
| 調査項目等      | いといがわテレワークオフィスの取組みについて   |
| 概要         | <p>①<b>テレワークオフィスを開設した経緯、体制</b>：糸魚川市は女性の就業率が新潟県最下位（平成27年度国勢調査45.0%）で女性が望む事務系のワーク、若者が望むIT系のワーク、フルタイムが無理な方も働けるワークとして「テレワーク」という新しい働き方を試行している。スレッド1、2（旧校舎改装）、スレッド3（学習塾を改装）と3つのオフィスで27名のワーカーが勤務している。多くの方が子育て中の女性である。フルタイム、午前、午後など勤務時間は選択可能になっている。子育て中の女性が多いことからワーカー相互で都合をつけ柔軟な働き方になっている。</p> <p>②<b>業務</b>：テレワーク先進地で姉妹都市の塩尻市に協力を要請し、アノテーション業務（AI画像へのタグ付け）でスタートした。現在は、ホームページ作成、アンケート集計、補助金申請の受付、コロナワクチン予約センターなどの業務を実施中である。</p> <p>③<b>管理</b>：サイボウズ社のキントーンで業務管理をしている。導入事業者の㈱Movedと糸魚川市は、関係人口創出のため業務提携を結んだ。</p> <p>④<b>成果</b>：こうした取組みが評価され、スレッドを卒業し一般企業へ10名が就職するなどにより、㈱Donats社の誘致につながった。同社50名中30名がスレッドから異動した従業員である。</p> <p>⑤<b>財源</b>：地域IoT実装推進事業、地域女性活躍推進交付金など</p> <p>⑥<b>課題</b>：現在は任意団体であり9月に法人化する。糸魚川市が市外に出している業務（例えばふるさと納税）を取り込んでいきたい、とのこと。</p> <p>⑦<b>クラブハウス美山</b>：糸魚川市の新事業で、テレワークやリモートワークに活用できるワークスペースとしてリニューアルされ、6月にオープンした。従来、宿泊施設や多目的集会施設だったものを内閣府の地方創生テレワーク交付金を活用し、糸魚川市が5,700万円をかけて昨年より工事を進めてきた。個人から寄付された紅梅文庫もあり自由に閲覧できる。フリースペースとしての美山ラウンジと会員のみが利用できるワークスペースがある。ワークスペースにあるメッセージボードには書き込みもあり、人的交流が広がっている。</p> |

所 感 等

(三宮直人)

埋もれた労働力を掘り起こし戦力に育て、IT企業の誘致に繋げた糸魚川市の取組みは、女性の就業率向上や地元からの流出抑制、ワークライフバランスや働き方改革の意味から柏崎市でも活かせる。取組みのキーワードは「繋ぐ」である。人と人、人と糸魚川、施策と施策を繋ぐ。今春開設したテレワーク施設「クラブハウス美山」を見学した。この施設は、糸魚川市や糸魚川市民と県内外の企業をワーケーションで繋ぐ存在とも理解した。

(重野正毅)

スレッド3では、利益を上げるよりは人材育成と地域貢献できることを目的にしている。多様な働き方が可能なこと、オフィスワークができることなど、これまでなかった場が立ち上がったことで、糸魚川のIT人材の拡大が期待できると思った。糸魚川だけでなく、地域で眠っている人材は多く、その活用に目を向け、システムを構築していることは柏崎でも取り入れられることである。この人材育成の取組みやワーケーションは行政だけでは簡単に進められないことなので、様々なところと連携するとともに、先進的に取り組んでいる自治体を参考にしながら、柏崎でも一歩前に進められるように働きかけていきたいと思う。

